

## 第267回 京都歩こう会コース案内

リーダー 吉田 博一

日時:平成30年10月26日(金)

集合:JR東海道線 大津駅 10時出発

コース:大津湖岸・なぎさ公園を歩く

距離:7.0km

行程:JR大津駅⇒なぎさ公園(打出の森)⇒プリンスホテル⇒サンシャインビーチ

|—— 1.7 ——|—— 1.6 ——|—— 0.7 ——|——  
 ⇒膳所城跡公園(昼食)⇒栗津の晴嵐⇒石山駅(解散)  
 0.9 ——|—— 1.1 ——|—— 1.0 ——|

(単位:km)

### 【見どころ】

- なぎさ公園:大津港の東突堤から、湖岸沿いに続く約4.8kmの公園で、「なぎさおまつり広場」から、「膳所・晴嵐の道」まで6つのゾーンに分かれた広域公園。この公園を散策すると、江戸時代に石鹿城として慕われた琵琶湖に突き出した膳所城跡公園や近江八景の一つ「栗津の晴嵐」など大津の歴史と景観が満喫できる。また、冬季には湖辺に数多くの渡り鳥の姿を見ることも出来る。
- 膳所城公園:膳所城は膳所崎と呼ばれる琵琶湖に突き出した土地に築かれた水城であり、日本三大湖城の一つに数えられ、また大津城、坂本城、瀬田城と並ぶ「琵琶湖の浮城」の一つである。陸続きの部分に三の丸を配し、二の丸・北の丸・本丸が琵琶湖に突出する梯郭式の縄張りであった。本丸には4重4階の天守が上げられ、水面に映える姿は里謡に「瀬田の唐橋からねぎぼし、水に浮かぶは膳所の城」と謡われていた。また城門は膳所神社や篠津神社に移築され現存している。
- 栗津の晴嵐:膳所から石山までの勇壮な松並木をメインテーマに描いたもの。現在は当時の松並木は見られないが、御殿浜から晴嵐に至る湖岸なぎさ公園には何年か前に植樹された松並木が立派に成長しつつある。あと20年もすれば往時を偲ばせるような素晴らしい眺めになることだろう。
- ★ 近江八景とは「石山の秋月」「瀬田の夕照」「栗津の晴嵐」「矢橋の帰帆」「三井の晩鐘」「唐崎の夜雨」「堅田の落雁」「比良の暮雪」の八景である。



なぎさ公園



膳所城公園



栗津の晴嵐碑

### 【次回第268回ご案内】

日時:平成30年11月23日 (第4金曜)

コース:西京極より竹田を散策 距離:7.0km

集合:阪急京都線 西京極駅 午前10時 出発

### 【次回下見会のご案内】

日時:平成30年11月9日 (第2金曜)

コース:草津宿と石部宿の街道文化 距離:7.0km

集合:JR草津線 手原駅 午前10時 出発